

「ドイツ語会話」講座のご案内

ドイツ語会話コースのためのドイツ人の先生を探しておりましたが、このほどSimone Kern先生が担当していただけることになりました。10月5日スタートです。

なお、初級コース（後期）および原書講読コース（後期）は先にご案内の通り行います。

ドイツ語会話コース日程

10月	05	12	19	26
11月	02	09	16	30
12月	07	14	21	
01月	04	11	18	25
02月	01	15	22	
03月	01	08	(全20回)	

※ 日程は都合により変更となることがあります。

会 場 藤沢カトリック教会 202号室

[藤沢小田急百貨店裏]

講 師 ドイツ語会話コース: シモーネ・ケルン先生

受講料 全コース 6ヶ月 (20回)

40,000円 (湘南日独協会会員)

45,000円 (一般参加)

※ テキスト代は別途となります。

ドイツ語会話コース テキスト

Y. Albrecht, Gerhard Koller: Sprachkurs Deutsch,
Neufassung

定 員 10名程度

【クラスレベルの説明】

ドイツ語会話コース: 会話を中心に勉強する。

【時間割】

コース 時 間

会話コース 15:00-17:00

【申込受付期限】平成14年9月28日

【申込先】湘南日独協会 ドイツ語講座係

Tel: 0466-26-3028 Fax: 0466-27-5091

湘南日独協会 2002年度活動予定

■ 10月26日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ローズルーム

■ 11月23日(土) 第24回例会 講演会

演題 「すべては一通の恋文からはじまった」

講師 真野直司氏

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ロータスホール

■ 2003年1月25日(土) 第24回例会 講演会・総会

演題 (未定)

講師 (未定)

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ロータスホール

■ 2月22日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ローズルーム

■ 合唱をはじめませんか。

湘南日独協会では「ドイツ語講座」について「ドイツ料理教室」が始まり、隔月の例会だけでなく会員同士の友好の輪が広がってきています。先の5月例会でデュッセルドルフ男声合唱団の素晴らしい演奏を聴いて、会員の中から湘南日独協会でも有志で合唱をしたいという声が上がっています。同好の方はご連絡下さい。 水谷妙子 TEL 045-895-6845

■ 事務局のお手伝いして下さい方はご連絡を！

湘南日独協会では事務のお手伝いをして下さる方を探しています。可能な方は事務局までお電話下さい。

湘南日独協会会報 (Der Wind)

VOL 4. NO. 5. 通巻23. 発行 2002. 9. 28.

湘南日独協会

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in Shonan

事務局: 〒251-0055 藤沢市南藤沢 8-9 中丸ビル 2F

TEL 0466-26-3028 / FAX 0466-27-5091

湘南日独協会 会報

Der Wind

(風)

湘南日独協会 第23回例会

講演会

「最近のドイツ鉄道事情」

講師からのメッセージ

ドイツ連邦鉄道(旧西ドイツ)とドイツ帝国鉄道(旧東ドイツ)の統合、鉄道の民営化、EU指令に基づく制度的再編成等、急激な変化を遂げつつあるドイツの鉄道制度を、その歴史を踏まえて論じ、かつ将来を展望する。

講師 山田徹雄 氏

(跡見学園女子大学教授、商学博士、
経営史学会幹事、社会経済史学会評議員、
元DAAD友の会理事)

日時 9月28日(土) 13:30～15:30

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F

ロータスホール

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

家族で楽しんだドイツフェア

会員 三谷喜朗

湘南日独協会の年間最大のイベント、恒例のドイツフェアが7月28日、片瀬海岸の湘南ホテル大ホールで開催された。総勢220名の出席とか。席の関係から残念ながら出席出来なかった方も居られた由。

会は水谷女史の総合司会のもとに、岩崎会長のKruz Grüss、織田さんの本部、ワイマール関連のご報告、Herr RichterのAlte Biernagの話、Freiburg独日協会の前田会長のGrüssの後、舞台ではドイツ民族衣装でのVolkstanz、湘南男声合唱団のMännerchor、楽団Schwalbeの演奏、そして会場に響き渡る梶井智子さんのソプラノ等々、数々のドイツを中心とする音楽が繰り広げられる中、ドイツ白ワインで乾杯。各テーブルではドイツ料理に舌鼓しながら、ワイン・ビールと共に楽しいテーブルを過ごしました。やがて会が最高調に達した頃、川本氏の軽妙な司会のもとにFreiburg独日協会の前田さんのお嬢さんによる福引きが行われ、数々の品々を会長自ら、当選者に手渡されました。3人に1人の当選確率とかで各テーブルは賑やかに湧きました。

最後は、梶井智子さんの指導で全員で“O Tannebaum”を合唱して散会となりました。日頃カラオケに興味のない私でも、この歌なら本当のカラオケでやれると思って居ります。来年は原語で全員合唱の由、今から楽しみです。来年はもっと盛況になる雰囲気だったと思います。私は昨年に続いて2度目の参加でしたが、夏の一日夕を家族と共に過ごせ、好きなドイツにも触れることが出来、大変幸せなひとときでした。孫曰く「ウン、美味しかった。来年もいこうね!」と。

私は昨年Freiburgで前田さんご夫妻にお会いしたことがあり、会場でご挨拶できたことは大変感激でした。来年は出来れば近在にお住まいのドイツ人、来日

留学中の学生等に声を掛け、1テーブルに1人位ドイツの方が居ると本当の意味での湘南日独協会のパーティになるかと思っています。

会の企画運営された方々のご苦勞に感謝すると共に、来年にはどんな楽しみがあるかと心弾む思いです。会員皆様のご健康をお祈りします。



民族衣装で踊る藤沢フォークダンスクラブの皆さん

初めてのドイツフェア参加

会員 久住多賀子

今までは出たいと思いながら都合がつきませんでした。今年、ドイツフェアが日曜という事でお知らせを頂いて、すぐ申し込みました。土日にかけて出かける事の多いこの季節、日曜の晩は、明日仕事で大抵何も予定を入れないので、勤め人にとって好都合ですが皆様はいかがでしょう。

それはさておきドイツフェア、ビアアーペント、というのに、飲めない私の目当ては楽しい音楽です。特に梶井さんの歌です。やはり会では懐かしい調べのフォークダンス、湘南男声合唱団の歌、シュヴァルベの演奏と、盛り沢山で大変楽しませて頂きました。特に知っている“のばら”、“チャルダッシュ”や“ピリア”等、コンサートとは違ってワイン片手に聞けるの

は楽しい雰囲気でした。又、始めて聞いたメンデルスゾーンの“のばら”も新鮮で良かったです。梶井さんのソプラノには夢見心地でうっとり致しました。しかしせっかくのビアアーペントです。音楽はもう少しだけ、リュードスハイムの酒場でやっている様なドンチャカしたシュランメルムジークで皆で手を叩き、肩を組んで、歌えるような音楽を加えても良かったかなと思います。

全員合唱は良いアイディアです。来年は皆で手をつなぎ、輪を作ってドイツ語で歌ったらいかがでしょう。それならこの会の目的が親睦、本来はドイツ人、日本人とのですがドイツ人に来て頂ける可能性が少ないので、それならそれで親ドイツ家が集まって楽しくビールでも飲みましょうという目的にかなうと思います。しかし本来、ドイツ、日本との相互理解が目的の団体です。もう少し工夫してドイツ人に来て頂けるように案を出し合っ考えた方が良いでしょう。例えば夏だけ来ている学生さんを招待するとか、ドイツの方は割り引きするとかです。

当日は湘南のこの地にこんなにもドイツに興味のある方々がいらっしゃると分りびっくりし、大変うれしく思いました。今から20年位前、ドイツよりここ片瀬に帰国して子供達のドイツ語の維持に苦勞した事が思い出されます。当時は東京でないからだめだと思ってあきらめたものでした。

又、会場では、思わぬ方にお目こかかったり、学校の先輩や、昔の恩師のお子様とお孫様にお会いしたりして、本来のドイツ人との出会いばかりでなく、もっと広く考え、人と人との出会いの会としてこのフェアの目的は果たしているのだなと感じました。

大変満ち足りた気持ちで、海風に吹かれながら帰路に着きました。この企画をして下さった方々、ゲミュートリッヒなアーペントを大変有難う御座いました。今後の湘南日独協会の活躍に期待しております。又私でも出来る事が有りましたら協力させて頂きたいと思っています。